

補助事業番号 2022M-146

補助事業名 2022年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充 補助事業

補助事業者名 和歌山県

1 補助事業の概要

① 目的

機械設備補助事業により、和歌山県内の中小企業単独では導入することが困難な機器を当センターに配備し、それらを用いて支援することで、県内中小企業の技術力の向上及び事業基盤の強化に寄与することを目的としている。

② 実施内容

令和4年度は、当センターに炭素・硫黄同時分析装置を導入した。本装置は、鉄鋼、非鉄金属、セラミックス等の各種工業材料の特性を左右する炭素と硫黄を、高い精度で分析する装置である。当センターの老朽化した炭素・硫黄同時分析装置が最新機種に更新されたことで、これまでより幅広い材料に対応した高精度な分析を提供することが可能になり、製品開発、材料調達、品質管理、クレーム対応などの多くの場面において、県内の中小企業が炭素・硫黄分析を利用できる体制を強化することができた。

2 予想される事業実施効果

製品の「高品質化」、消費者等に対する「安心・安全」な品質保証、「持続可能な社会の実現」に寄与しうる軽量・高強度・高耐久な材料の開発や利用などの取組みが、県内の中小企業が本装置を活用することで促進されるものと期待される。

3 本事業により導入した設備

① 炭素・硫黄同時分析装置

(URL) <https://www.wakayama-kg.jp/kiki/category/cat8/658.html>

設置場所：【和歌山県工業技術センター
オープンラボ棟2階無機材料試験室】



② 本事業に係る印刷物等

機器紹介用ポスター


WINTEC
和歌山県工業技術センター

(公財) JKA 補助事業の機器紹介

(公財)JKAの自転車等機械振興補助事業により導入した機器を紹介
します。(公財)JKAは、競輪・オートレースの収益を広く社会に還元し、
社会貢献を果たすために様々な補助事業を行っています。

令和4年度(2022)導入機器
炭素・硫黄同時分析装置





株式会社堀場製作所製 EMIA-Pro

- 機器の概要
鉄鋼、非鉄金属、セラミックス等の各種工業材料の特性を左右する炭素と硫黄を、高い
精度で分析することができます。品質管理における材料の規格判定や、混入異物の物質
推定などのシチュエーションで活用いただけます。
- 仕様
 - ・測定方式：酸素気流中高周波加熱・燃焼、赤外線吸収法
 - ・標準試料質量：1.0g
 - ・測定範囲：炭素 1.6ppm-6.0%、硫黄 2.0ppm-1.0%
- 用途
 - ・鉄鋼をはじめとする各種工業材料中の炭素と硫黄の定量

〒649-6261 和歌山市小倉60番地 電話 073-477-2880 FAX 477-2880 <https://www.wakayama-kg.jp/>

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 和歌山県工業技術センター（ワカヤマケンコウギョウギジュツセンター）

住所： 〒649-6261

和歌山県和歌山市小倉60番地

代表者： 所長 四元 弘毅（ヨツモト ヒロキ）

担当部署： 地域資源活用部（チイキシゲンカツヨウブ）

担当者名： 主任研究員 時枝 健太郎（トキエダ ケンタロウ）

電話番号： 073-477-1271

F A X： 073-477-2880

E-mail： wintec-jka@wakayama-kg.jp

U R L： <http://www.wakayama-kg.jp/>